

## 【資料②】

包摂(インクルーシブ)社会をつくる ～新たな社会的排除の解決に向けて～

TFU  
Tohoku Fukushi University

# 実学臨床研究

セミナー

22回

受講  
無料

※本学大学院社会福祉学専攻の  
授業科目としても開講されます

### ■ 開催日時

2023年 6月 29日 (木)  
18:30 - 20:00

### ■ 受講方法

Zoomオンライン開催

※ Zoom情報は開催前日に送付します

### ■ 申込方法 Webサイトより登録

<https://tfu-jitsugaku-seminar23.peatix.com/view>



### 1. 権利擁護と当事者主体より

# リカバリー志向サービス発展の可能性

※2023年度は、年間テーマである「包摂(インクルーシブ)社会をつくる～新たな社会的排除の解決に向けて～」を  
① 権利擁護と当事者主体、② 地域とつながる・地域をつくる、③ 地域包括ケアと多職種連携 の観点から展開し深めて参ります。

### ■ テーマ趣旨

近年、精神保健福祉領域では、世界的に「当事者のリカバリー実現」が注目されています。「リカバリー」とは精神障碍当事者等が各自の自己実現を主体的に追求するプロセスを言います。「思いを叶える支援」は誰でも総論では当たり前のことと考えます。しかし精神障碍のある方では決して容易に実現できない厳しい歴史と現実があったことも事実です。社会福祉全般の重要テーマ「権利擁護と当事者主体の意思決定」にも通底する取組みであり、本セミナーでは「当事者のリカバリー実現」の取組みから「権利擁護と当事者主体」の課題を考えたいと思います。

### ■ キーワード

パーソナルリカバリー リカバリー志向サービス  
当事者主体

### ■ 講師紹介

大島 巖 (おおしま・いわお)

東北福祉大学副学長・教授  
大学院で保健学を修める。国立研究所、大学社会福祉学科教員等を経て、2006年より日本社会事業大学、精神保健福祉士課程主任、大学院研究科長、学長等を歴任。2021年から東北福祉大学教授・副学長。精神障碍者家族会、当事者会等との付き合いは長い。

### ■ 福祉実践・実践研究への手ごかり

それぞれの福祉現場で、当事者の「思い」や希望を引き出し、それを踏まえた支援について考えて頂ければと思います。

「リカバリー志向サービス」の構築は、世界的にも研究・実践が始まったばかりです。当事者の方々との協働創造によるプログラム開発と評価の方法を活用して頂けると幸いです。

### ■ 企画 TFU実学臨床研究セミナー実行委員会



#### 【お問い合わせ】

TFU実学臨床研究セミナー実行委員会 事務局  
(実学臨床教育推進室内)

TEL 022-717-3359 FAX 022-301-1293  
E-mail [kenkyu-seminar@tfu.ac.jp](mailto:kenkyu-seminar@tfu.ac.jp)

※平日8:30～17:30までお願いします(土日・祝日不在)

### 次回(23回)のお知らせ

対人援助におけるコミュニケーション技術

■ 日時 7月27日(木) 18:30-20:00

■ 講師 武村 尊生 氏(東北福祉大学総合福祉学部 准教授)

東北福祉大学  
Tohoku Fukushi University